

消化器内科学講座 【Stage2】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

Stage2 では、消化器内科の実習を選択できる。これまでに習得した医学知識や社会常識をもとに外来および病棟で直接患者に接して、最新の画像診断および治療を学ぶ。4 週間の実習期間で学内実習、学外実習（関連施設）も自由に選択可能である。

- (1) 病歴の聴取と記録
- (2) 身体的所見の正確な把握と記載
- (3) 内視鏡検査前の末梢静脈確保や静脈内注射等の基本一般手技習得
- (4) 内視鏡検査の介助
- (5) 内視鏡シミュレーターを用いた内視鏡実習
- (6) 肝炎・肝臓のエビデンスに基づく診断と治療方針の立て方
- (7) 腹部超音波検査を中心とした肝疾患の診断トレーニング
- (8) 教員指導による病棟実習

上級医と行動をとともにし、疾病の原因、病態、診断、治療法、治療効果の判定に至る思考過程や判断能力を習得する。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

消化器内科の実習の場所は 7 階西病棟・内科外来・内視鏡室・透視室・手術室（肝臓に対するラジオ波治療）および学外関連病院とする。実習初日の集合は、学内の場合は午前 10 時に研究棟 8 階消化器内科医局、学外の場合は各関連病院とする。検査の実習など必要に応じて他の場所への移動もある。病棟では、受け持ち患者について POS によるカルテの記載法と、医師とともに行動し基本的な検査手技の習得、および EBM(Evidence based medicine)に基づいた診断、治療方針の立て方、治療効果の判定などを実習する。最新情報を得るための文献検索の仕方も習得できるようにする。また、消化器内科の回診、カンファレンス、教員ミニレクチャーに参加、さらに内視鏡検査前の末梢静脈確保や静脈内注射などの一般手技、内視鏡シミュレーター実習を通して、できるだけ実際の臨床医の仕事を現場で体得する。

学外実習の場合は、事前に集合場所・時間を指示する。

3. 実習上の注意事項

- (1) 必ず時間を守り、あいさつを行う。清潔な白衣、服装を着用し、爪を短く切り、診察前後の手・指の衛生的手洗いを行い、患者に不快感を与えないものとする。
- (2) 患者に不用意な言動は慎み、真心を持って誠実な態度で接すること。予後や治療方針などの質問には答えてはならない。特に悪性疾患の患者さんには慎重に対処する。
- (3) 電子カルテの取り扱いは、厳に注意する。電子カルテよりプリントしたものについても紛失しないように注意する。患者の個人情報の取り扱いに細心の注意を払い、守秘義務を尊重する。

4. 「医学生の実習における医行為と水準」の例示

Stage1 に準じる。

5. 実習スケジュール

- ・学内実習、学外実習、両者での実習が可能である。実習スケジュールは選択するコースにより異なる。大学内の実習も同様の実習内容が可能であり、相談に応じる。
- ・コース選択後は、原則変更不可とする。

(代表者名) (担当教員名)	学外実習の実習内容（学内実習も可能）	学外関連病院・施設・指導医
代表者： 水上一弘 担当教員： 遠藤美月 小川 竜 佐上亮太 荒川光江 福田健介 岩尾正雄 堤康志郎 小坂聡太郎 広島康久 福田昌英	学外実習は、主として学外関連病院で行う。学生は複数の施設の選択も可能である。 消化器内科および消化器内視鏡の領域は、臓器別に見ると上部・下部消化管、肝胆膵疾患と多岐におよんでいるために、選択実習時には希望する疾患を中心に実習する。 希望者には、消化器内科領域の時間外救急治療についても実習可能である。 実習施設は消化器病学会および消化器内視鏡学会の専門医が常勤している厚生連鶴見病院、大分市医師会立アルメイダ病院、有田胃腸病院、大分赤十字病院、国立病院機構大分医療センター、南海医療センター、宇佐高田医師会病院、大分中村病院、新別府病院、豊後大野市民病院、三愛メディカルセンター、大分岡病院とする。 具体的な実習・指導内容 1) 消化器内科・消化器内視鏡 ① 内視鏡室での実習：胃や大腸のポリープ・粘膜下腫瘍・早期癌に対し超音波内視鏡を使い診断。ポリペクトミーや粘膜下層剥離術（ESD） ② 超音波内視鏡(EUS)の手技の基本 ③ 食道静脈瘤に対する結紮術・硬化療法 ④ ERCP：総胆管結石、胆道系悪性腫瘍および膵石症などに対する内視鏡治療 ⑤ 肝細胞癌の診断や内科的治療：診断手技やラジオ波焼灼法（RFA）による治療 ⑥ ヘリコバクターピロリ感染症の診断・治療 ⑦ 炎症性腸疾患に対する診断・治療	1) 大分県厚生連鶴見病院 責任者：消化器科部長 安部高志 肝疾患センター長：大河原 均 内視鏡部長：中嶋 宏 2) 大分市医師会立アルメイダ病院 責任者：消化器内科部長 福地聡士 3) 有田胃腸病院 責任者：理事長 有田桂子 4) 大分赤十字病院 責任者：消化器内科部長 上尾哲也 第二肝胆膵内科部長 本村充輝 5) 国立病院機構大分医療センター 責任者：消化器内科部長 山下 勉 6) 南海医療センター 責任者：消化器科部長 野口地塩 7) 宇佐高田医師会立病院 責任者：消化器科部長 岡嶋智也 8) 大分中村病院 責任者：消化器内科部長 石飛裕和 9) 新別府病院 責任者：肝臓内科部長・内科部長 香川浩一 消化器内科部長 後藤康彦 10) 豊後大野市民病院 責任者：消化器内科部長 棚橋 仁 11) 三愛メディカルセンター 責任者：消化器病・内視鏡センター長 錦織英史 12) 大分岡病院 責任者：消化器内科部長 首藤充孝

・下記週間スケジュールは一例であり、選択人数や希望により学内・学外実習の組合せを考慮する。

・ 1週間以上は、学外実習を選択すること。

1. 学内実習例

Stage 2 消化器内科スケジュール表 第1週

	月	火	水	木	金
午前中	10時00分 消化器内科医局に集合 オリエンテーション(水上32528) 10時30分～11時 オリエンテーション(遠藤32905・医局) 内視鏡実習(内視鏡室)	9時～10時30分 (受け持ち患者診察、自主学習) 11時～12時外来見学 (福田(健) 32203・内科外来)	9時～10時30分 内視鏡実習 11時～12時 レクチャー (福田(昌) 32540・内視鏡室)	9時～11時 内視鏡実習 11時～12時レクチャー (小川32514 内視鏡室)	9時30分～レクチャー (首藤PHSなし、消化器内科医局)
午後	13時30分～14時30分 レクチャー (佐上32513・内視鏡室) 15時15分～17時 総合 回診(7西カンファ室)	14時～17時 造影エコー実習(遠藤32905・内科外来)	13時30分～14時30分 病棟実習 (自主学習) 14時30分～17時 病棟実習	13時30分～14時30分 レクチャー (松成 PHSなし、消化器内科医局) 15時15分～17時 総合カンファレンス (7西カンファ室)	13時～17時 病棟実習 (自主学習)

Stage 2 消化器内科スケジュール表 第2週

	月	火	水	木	金
午前中	9時～10時30分 RFA実習(手術室) (なければ内視鏡実習) 10時30分～11時30分 レクチャー (水上32528・消化器内科医局)	9時30分～12時 内視鏡実習	9時～10時30分 内視鏡実習 11時～12時レクチャー (荒川32902・7西カンファ室)	9時～12時 内視鏡実習	9時～11時 内視鏡シミュレーター実習 (沖本 PHSなし、内視鏡室) 11時～12時 内視鏡実習
午後	13時30分～14時30分 レクチャー(小坂32523・消化器内科医局) 14時30分～15時15分 病棟実習 (自主学習) 15時15分～17時 総合 回診(7西カンファ室)	14時～17時 造影エコー実習(遠藤32905・内科外来)	13時30分～14時30分 外来見学 (遠藤32905・内科外来)	14時～15時 腹部エコー実習 (織部PHSなし・7西検査室) 15時15分～ 総合カンファレンス (7西カンファ室)	15時～ 総括 (水上32528)

2. 学外実習

月曜日から金曜日：学外関連病院